

沢の上流域調査について

事前の現地踏査結果

- 静岡県から新たに上流域へのアクセスルートの情報提供があった15の沢について、5～8月にかけて、静岡県同行の下、事前の現地踏査を実施。
- 事前踏査において、アクセスルートや調査候補地、周辺の環境条件（地形の特徴、水温、EC等）を確認。
- 落石等の地質リスク、天候急変等のリスクに対する安全性を考慮し、11沢について「捕獲調査+環境DNA分析調査」を実施可能、4沢について実施不可、と判断。

上流域調査の対象とした沢

沢01	内無沢	沢15	二軒小屋南西の沢
沢02	魚無沢	沢16	上スリバチ沢
沢03	瀬戸沢	沢17	スリバチ沢
沢05	西小石沢	沢18	車屋沢
沢07	蛇抜沢	沢21	大尻沢
沢09	悪沢	沢29	蛇沢
沢13	ジャガ沢	沢33	北俣・中俣合流部付近
沢14	流沢		

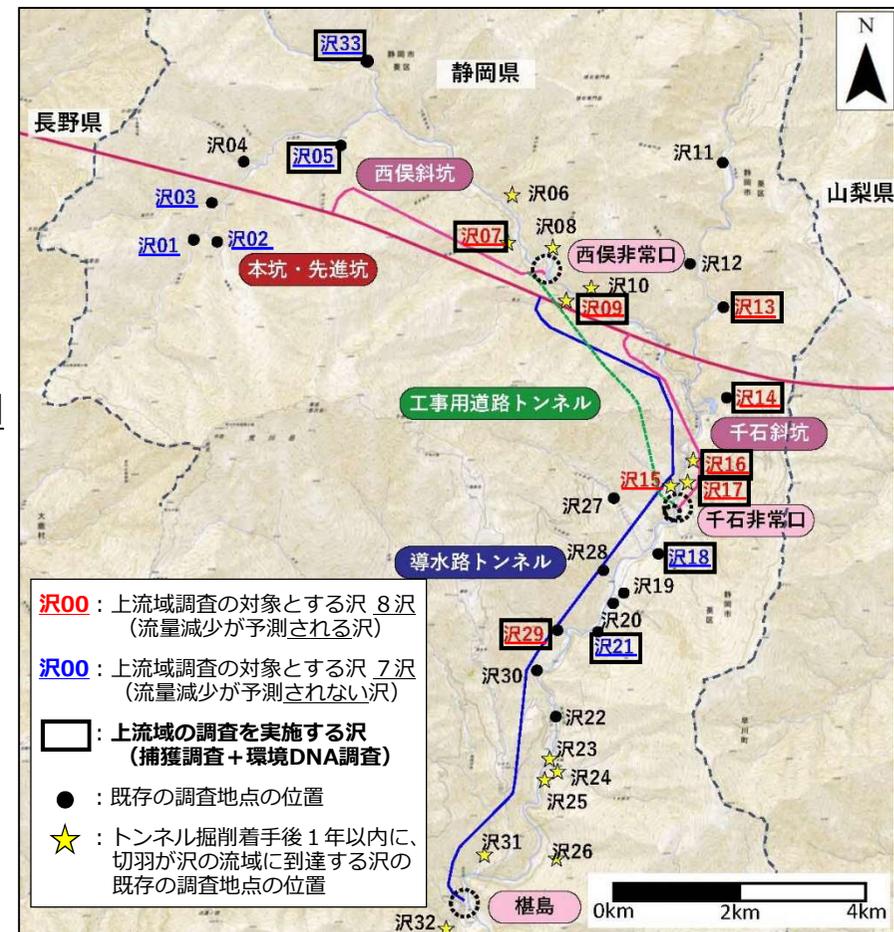
 : 流量減少が予測される沢
沢● : 上流域の調査を実施する沢

現地調査の状況

- 現地踏査の結果を踏まえた具体的な調査計画を8/20県専門部会で説明。
- 調査計画に基づき9月より沢の上流域調査を実施し、9沢/11沢の調査を完了。

今後の方針

- 上流域の調査結果は、流量減少の予測される各沢における重要種の確定と指標種の選定に活用。
 （重要種の確定と指標種の選定にあたっては、これまでも実施している沢の下流域の調査結果も活用）
- 各沢における重要種と指標種を踏まえ、代償措置の検討やモニタリングを実施。



沢の上流域の調査計画(例: 沢07 蛇抜沢(じゃぬけさわ))

上流域調査地点

- 事前踏査実施時、調査地点付近は主に小滝及び淵が連続した構造となっており、斜面等からの染み出しも確認。



事前踏査ルート・上流域調査地点

調査地点全景 (上流方向)



調査地点 (小滝)



現地調査項目

- 現地踏査の結果、捕獲を中心とした現地調査と環境DNA分析を実施

捕獲を中心とした調査	重要種 (魚類、底生動物、両生類、高等植物)、指標種 (底生動物、高等植物)
環境DNA分析調査	魚類、底生動物、両生類
生息生育場環境調査	流況 (川幅、水深、流速を計測。目視観察により河川形態等を確認)、水温・EC

沢の上流域の調査状況

※悪沢は9/10、蛇抜沢は9/11に撮影

調査地点の状況 (例：沢07 蛇抜沢 (じゃぬけさわ))



魚類調査の状況 (例：沢09 悪沢 (わるさわ))



植生調査の状況 (例：沢09 悪沢 (わるさわ))



環境DNA採水地点 (例：沢07 蛇抜沢 (じゃぬけさわ))

